No.12

令和７年１２月市議会定例会

提　案　理　由　（要　旨）

今定例会に提案いたします諸議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

初めに、一般会計補正予算案のうち、歳出の主なものにつきまして御説明申し上げます。

民生費におきましては、「特定教育・保育施設等給付事業」及び「保育所管理運営経費」について、保育所等の運営に係る公定価格が改定されたことや、「生活保護事業」及び「障害者自立支援給付事業」などの扶助費について、利用者等の増加が見込まれますことから、決算見込みを勘案しこれを追加するものでございます。

農林水産業費におきましては、農業の持続的な発展を図るため、「担い手育成支援事業」について、農業支援サービスの提供に必要なスマート農業機械等の導入に対する補助金を追加するものでございます。

続いて、歳入でございますが、今回の補正の財源として、国・県支出金などの特定財源のほか、前年度繰越金を充てることといたしました。

そのほか、今年度中に業者選定から契約までの一連の準備行為を完了する必要がある業務委託及び指定管理や、公共工事の施工時期の平準化などのための債務負担行為を追加するものでございます。

以上が補正予算案の概要でございます。

次に、一般議案といたしまして、こども・子育て施策を中心的に担い、また、子育て支援・保健拠点施設「くまキッズ」の開設を機に、妊娠、出産、子育てに対する包括的な支援体制を整備し、少子化対策、子育て支援を推進していくための組織として、新たにこども健康部を追加する「熊谷市行政組織条例の一部を改正する条例」などを提案しております。

何とぞ慎重審議の上、御可決賜りますようお願い申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。